

司会進行

奥山 聡次年度幹事

す。また、例会場、例会場外での親睦をはかっていき
たいと思います。

小田 孝志次年度会長

20 数年の歴史のあるクラブの中には、私より先輩の方
や社会的にも立派な方がいらっしゃるのに、会長とい
うのは大変心苦しく思っておりますが、来年度、地区
研修協議会の幹事クラブということもあり、お引き受
けることと致しました。来年度のテーマは、行動の
ある奉仕活動という意味で、「ACTIVITY」にしました。
「ACTIVITY」を広義に解釈し、経済力がある方は米山
や財団に寄付して頂いたり、奥山会員のように奉仕を
しているタイに足を運んだり、または、八木委員長は、
HP の更新に尽力されました。これは全て「ACTIVITY」
だと思えます。これが奉仕活動につながります。来年
度、頑張ってお参りますので、どうぞ宜しくお願いいた
します。

クラブ奉仕委員会

牛島 聡委員長

会長が行おうとしていることをサポートするのが幹事
であり、クラブ奉仕委員会の役割だと思えます。また、
クラブ奉仕委員会は、クラブ奉仕に属する各委員会の
委員長、委員としっかりコミュニケーションをとること
が主の役割だと思えます。今年度、小田クラブ奉仕
委員長は風通しの良い活動されてきましたので、次年
度も引き続き行いたいと思えます。出席、親睦、プロ
グラム、会員増強、広報、そして、新しく設置された
研修リーダーの皆様と力を合わせて、風通しの良いク
ラブ・運営・奉仕活動ができればと思っております。

出席・SAA 委員会

佐々木 啓策委員長

このクラブは、例会の雰囲気はロータリークラブ数あ
る中でも最高の雰囲気を持っていると思えますが、た
だ会員数が少ないです。従いまして、これからは、新
入会員が出席した時にはお声かけをお願いします。ま
た、ゲストスピーカーへの接待やお茶出しをして頂き
たいと思えます。例会はこの雰囲気を保ち、会員数を
増やして頂くことに専念して頂きたいと思えます。当
クラブは IM、地区大会への出席率が低すぎます。出席
者が少ないとみっともないです。お忙しいとは思いま
すが、是非ご出席賜りたいと思えます。

親睦活動委員会

西村 美智子委員長

“Fellowship” は、ロータリーにおいては「親睦」と
訳されていますが、むしろ「友情」とか「友愛」に近
い意味だそうです。親睦はロータリーの運動そのもの
ではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長す
るためにどうしても必要な最上の土壌にすぎないと
「A Talking Knowledge of Rotary」に書かれています。
つまり、ロータリーの「親睦」は、ロータリークラブ
が、クラブとして存続していく上で欠かすことのでき
ない必要条件となる、ロータリアン個人個人の心が結
合した状態を表す概念です。そして、親睦により、奉
仕の心が形成されると考えられています。次年度はそ
のような「親睦」を実践していきたいと思っております。
具体的には、奉仕の理想と協調、協和を重んじ、
活動を通して会員相互の真の理解と友情を深め、更
には家族の皆様を交えた親睦を図り、明るく楽しく、人
と人の和とふれあいを大切にしたい活動ができるよう
取り組んでいきたいと思っております。8月31日(水)
に納涼家族親睦会は東京湾クルーズ、12/7(水) クリ
スマス家族親睦会には、以前卓話にお越し頂いたロシ
アオペラ歌手の黒澤麻美さんをお招きする予定です。
親睦会は受身型はつまらないと思っておりますので、トリビ
アクイズなどで全員参加型の懇親会を考えておりま

プログラム委員会

山下 憲男委員長

ロータリー精神に則り、文化・社会、経済・政治、
健康・医療、国際奉仕、また、当クラブ会員の卓話
など考えております。西村美智子プログラム委員長
の時に、事前に卓話のプロフィールと概要をお知ら
せしたことを伺いましたので実践したいと思いま
す。

会員増強・退会防止委員会

高山 肇委員長

次年度も引き続き会員増強委員長をお引き受けし
ました。土居会員のおかげで、次年度より岩佐さん
という若い会員をお迎えします。今年度はオープン
例会を催しました。私なりに良かったのではないかと
思えます。参加した方の中には、迷っている方も
いらっしゃると思えますので、引き続きプッシュを
お願いして、結果を出し2年で委員長を卒業したい
と思っております。戦略的には昨年に引き続き、全
員総あたりでお願いします。まずは、増強委員を
リーダーとし6グループ体制にします。オープン例
会を年度内に2回開催して、賑やかな例会の雰囲気
を味わってもらうことが大切だと思えます。オー
プン例会に参加して、まだ迷っている方の中に、規定
通りの会員になるのは少し重いという方がいらっ
しゃいます。委員会からの提案として、1年間試行
的に体験入会制度を是非お願いしたいと思えます。
次年度小田会長の下、議論して形作りをしたいと
思っております。増強は皆様のお力が頼りです。

雑誌会報・広報・ロータリー情報委員会

八木 壮一委員長

高山会員と同様、引き続き次年度も委員長をお受け
しました。HP の改定では皆様のご協力頂きまして完
成致しました。トップの桜は、山下憲男会員のご協
力を頂き、四季ごとに変えていきます。毎週 HP を
更新していますので、同好会、委員会の記事や写真
などをお寄せ下さい。会員専用ページの名簿に、会
社の URL を追加しました。まだ申し込んでいない方
は、是非お申込み下さい。先週、山下憲男会員に「M
Y ROTARY」の登録方法を紹介して頂きました。
皆さん、山下憲男会員に聞いて是非チャレンジ
してみてください。次年度も「ロータリーの友」から
印象に残ったことを委員が例会で紹介し、面白いニ
コニコボックスを週報に載せます。週報のトップを
神田明神祭礼絵巻にします。新入会員は広報委員が
バックアップすることになっていますので、今回は
大原会員、宜しくお願いいたします。お茶の水 RC
が盛り上がるようにしていきたいと思えます。

職業奉仕委員会

奥山 聡副幹事 代読

役立つ仕事はすべて価値あるものという認識、社会
に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を
高潔なものとする、これらを奨励し、育むこと
を基本方針といたします。

1. 例会で、会員間で互いの『三方よし』を共有し、
職業奉仕について共通認識をもつ⇒職業を通じて
のクラブ奉仕。
2. 高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範
を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。⇒職業を
通じての社会奉仕及び国際奉仕。

社会奉仕・環境保全委員会 奥山 聡副幹事 代読

1. 地区補助金を利用し、社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会 かがやきプラザ1階の「ひだまりホール」に電子ピアノを寄贈する。
2. 毎月第一例会で「ロータリー希望の風奨学金」への寄付を募る。
3. 月1回「断食基金」で集まった基金で、千代田区障害者共助会のクリスマス会または新年会に於いてお菓子をプレゼントする。
4. 「千代田区さくら基金」を支援する。

国際奉仕・世界社会奉仕委員会 奥山 聡副幹事 代読

1. 2008-09年度より継続支援している、ブラジルに帰国した日系ブラジル人の子供達への教育支援を行なう。
2. タイ国北部チェンライ県の貧しい家庭の子供たちに教育活動をしているチェンライRC 原田義之氏と協力し、教育的支援活動を継続する。
3. 子供が売られない世界をつくる 認定NPO法人かものはしプロジェクトに支援を行なう。

米山・ロータリー財団・ニコニコ委員会

松浦 久晴委員長

米山、ロータリー財団、ニコニコへのご寄付をお願い致します。米山奨学会は、アンネさんのように他国から日本への奨学生を支援しています。ロータリー財団は、ポリオプラスなどの大きなプロジェクトや飢饉に対して支援しています。そのようなプロジェクトに協力する意味で、ご寄付をして頂ければありがたいです。問題は見返りが見えないことです。ロータリーの友に掲載はされていますが、遠い他国で行われていますので見えません。若干の距離感を感じます。ロータリー財団の奨学生で、当クラブホストの高橋尚子さんはアメリカのコロンビア大学で資源開発の勉強をされ、今は国連近くのタジキスタンの事務所で、インターシップで仕事をしているという事でした。6月に任期で帰国予定、クラブに報告があると思います。ロータリー財団の寄付は1000ドルに達するとポール・ハリスフェロー、1万ドルでメジャードナー。米山も10万円で米山功労者、100万円でメジャードナーになり、メジャードナーになると個別に情報が提供されます。クラブの中には3名がロータリー財団のメジャードナーです。皆様の会費から、ロータリー財団、米山奨学会へ寄付され、その他に個人的に寄付されています。寄付以外はあまり身近に感じられませんが、ロータリーの友に関連記事がありますのでお読み頂き、全員参加をお願いいたします。

青少年奉仕委員会 大原 正道委員長

次年度は青少年交換留学生の受け入れは予定しておりませんが、当クラブから松浦吉晃会員が青少年交換委員会で活躍されていますので、バックアップをしたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。

奥山 聡副幹事

先ほど、体験入会の話が出ていました。実はホテルとの取り決めで、食事の最低保証数が25食分となっていて、出席者が25名より少ないと無駄になってしまいます。そういうこともあるので、無料でも来て頂いたほうが良いのかなという気もしました。

規定審議会決定事項について

土居 岩生会員

既定審議会に関係ないことですが、今、委員長の発表を聞いて感じたことです。1年で任期が終わるのがロータリーの今までのルールですが、新しい取り組みの結果を1年で出すのは不可能です。地区でも3年委員会を行います。地区のガバナー以下、3年間の方針を3人で話をして頂かないと統一性がなくなると発言していました。次年度の上山年度から、吉田年度、松坂年度までとし、地区では動くと思います。クラブも同様です。第一弾で高山増強委員長、八木広報委員長にお願いしました。計画しても実行が伴わない傾向があります。その点が増強していない理由であり、できないことを会費が高いことや、例会が多いせいにした結果、今回の規定審議会に反映されました。しかし、これで会員が増えるかどうか。RIの目的は、会員を増やして人頭分担金を増やすことです。また、人頭分担金を3年にわたって4ドルの増額が採択されました。反抗して分担金を払わないと除名になってしまうので難しいところです。既定審議会の制度はロータリーが発足した1911年から始まっています。当地区は規定審議会に提出する立法案を出したことはありません。これもおかしな話です。なぜかというとうとう東京RCです。東京RCは、国際ロータリーがなくても、自分たちでやっていけるというプライドを持っています。それならば、独立して国際ロータリーとは違う別の組織を作れば良いという話が、昨日のクラブ奉仕委員長会議で出ましたが、そこまでは元気がないです。今回の規定審議会が大きく変わりましたが、今日は時間がありません。6/21、地区で規定審議会の報告があります。参加自由です。7/5にも地区で詳細の説明があります。当地区にあるクラブで、すぐに理事会を行い、例会を月2回に決めたクラブがありました。クラブで決めて良いのですが、ガバナーの方からは週1回の例会は今まで通り行ってほしいと話がありました。一業種一会員と定期的な例会の開催がベースになっています。これを覆すことが増強につながるという発想がRIにはあります。日本の中にも同様の意見の人いますが、そうすると内部で分裂が起きます。今回の規定審議会は自分たちを見直す大きな要素になっています。時間のある方は地区の説明会にご参加下さい。そして、是非興味を持って下さい。

閉会点鐘

俣野 幸昭会長

今後の卓話予定

7月6日(水) 第1例会にあたり
会長 小田 孝志 ・ 幹事 奥山 聡

創立/1993年10月13日(平成5年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
 グランドメゾン九段 906号
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp
<http://tokyo-orc.jp/>

例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長/俣野 幸昭 幹事/松浦 吉晃
会報/八木 壮一(委員長) 松島 健(副委員長)
 青木隆幸 西村美智子 大原正道 山田丈夫(委員)